

気軽に文化講座 第3回

コミュニティ カレッジin内子

2026年7月16日(木)

19:00~20:30

内子自治センター1階 多目的ホール

愛媛大学地域協働推進機構 地域共創研究センター・コミュニティカレッジin内子懇話会・内子町教育委員会 共催

埋もれた文化財の 「語り」に学ぶ

小田地区太田城
プロジェクト

今から約30年前に発掘された小田・城の台の太田城では、たくさんの戦国時代の遺物が発掘されました。しかし、その遺物はほとんど人の目に触れることなく旧小田町郷土資料館にひっそりと埋もれていました。しかしこの遺物たちのホコリを落とし、光を当て、適切な方法で検討すると、約500年前の太田城、そして小田にあった人々の暮らしが見えてきました。今回はこのプロジェクトの取り組みと目指すところについてお話しします。

受講料

会費500円（高校生以下は無料）/年会費2,000円 で全講座受講可

受講方法

会場にてご参加される方は事前申し込み不要です。ライブ配信でのご参加を希望される方は開催日前日までに下記メールアドレスまでご連絡ください。

gakusyujichi-s@town.uchiko.ehime.jp（自治・学習課）

お問合せ

内子町教育委員会（自治・学習課） ☎0893-44-2114/カレッジ懇話会（会長 森長照博） ☎0893-44-2094



講師

村上恭通 むらかみ やすゆき

愛媛大学アジア古代産業考古学研究
センター・センター長 教授

ユーラシア大陸各地の製鉄遺跡を発掘して、たたら製鉄のルーツを追い求める一方で、日本での発掘調査ではその成果を地域史の再構築や文化財を活かした地域づくりをサポートしている。

専門分野：考古学、特に冶金考古学、
及び塩業考古学



愛媛大学 地域共創研究センター
Research Center for Regional Collaboration